

Nakabayashi

# ナカバヤシ・シュレツダ NH-506P/PI

## 取扱説明書

ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みください。また、いつでもお読みになれるよう保管場所を決めて、大切に保管してください。

この『取扱説明書』を汚したり、紛失された場合は、機種名をご確認の上、販売店か当社営業担当者までご請求ください。

この製品を譲渡される場合は、次の所有者にこの説明書を必ず添付して譲渡してください。





## NH-506P/PIの特長

- 緊急時にも素早く押せる、投入口と一体型の安全スイッチ
- A3サイズも処理できる投入口
- プライバシーを守るクロスカットタイプを採用
- ランプの色で細断量を表示するエコインジケーター付き
- サークルプレスによる細断屑の分散、ならし圧縮機能付き
- 待機電力ゼロ機能で待機時電力を0Wにカット(0Wは、ノイズフィルターなどの漏れ電力を除いた値です)
- 移動に便利なキャスター付き

### 主な機能

#### オートスタート&ストップ

- 紙を入れると自動的に細断を始め、細断を終えると自動的に停止する、便利なオートスタート/ストップ機能。

#### オートリバース

- 細断可能な枚数以上の紙を入れると、自動的に逆転し、カッターやモーターへの悪影響を防止します。

#### 満杯検知&アラーム

- 細断屑が満杯になると、ランプと音でお知らせする親切な機能。

#### 投入口自動開閉機構

- 紙詰まりが生じた際など、紙を引き抜くときに投入口の隙間が自動的に拡大します。安全のため、この間は細断できません。

### 安全装置

#### オートカット

- 過熱防止機能付き。モーターの温度が一定以上になると検知し、自動停止します。

#### 自動運転停止機能

- 細断状態が30分継続すると、自動停止します。

#### ドアスイッチ

- 運転中に扉を開けると、動作を自動的に止める安全スイッチ。

#### ブレーカー

- 電気回路やモーターに過電流が一定時間以上流れると、自動的に電源が切れます。

#### 投入口安全スイッチ





- 緊急時に素早く押せる、安全スイッチ。


# I N D E X

<b>1.安全上の注意事項</b> .....	<b>1</b>
<b>2.機械の設置</b> .....	<b>5</b>
設置時のお願い.....	5
<b>3.各部の名称と働き</b> .....	<b>6</b>
<b>4.操作方法</b> .....	<b>9</b>
操作の前に.....	9
操作方法 .....	9
投入口安全スイッチについて .....	10
カッターの逆転について .....	11
エコインジケーターについて.....	11
操作上の注意.....	12
省電力モードについて .....	12
自動運転停止機能について .....	12
<b>5.紙詰まり・細断屑の処理方法</b> .....	<b>13</b>
紙詰まりの処理方法 .....	13
細断屑の処理方法.....	14
クズ満杯ランプと停止中ランプが点滅している場合 .....	15
<b>6.簡単なトラブル処置(故障かな?と思ったら)</b> .....	<b>16</b>
<b>7.機械のお手入れ</b> .....	<b>17</b>
満杯センサー、回転センサーの掃除.....	17
シュレツダ本体のお手入れ .....	17
<b>8.主な仕様</b> .....	<b>19</b>


# 1.安全上の注意事項

この「取扱説明書」には次の様なマークで注意事項を注記しています。

表示内容	マーク
禁止事項を示します。 禁止行為を行いますと、直接または機械の損傷の結果、けがを負う危険があります。 禁止の内容を  の中に絵文字で示します。	
要請事項を示します。 要請事項が実施されない場合は、十分な安全を保つことができません。 要請の内容を  の中に白抜き絵文字で示します。	

表示内容	マーク
注意事項全般を示します。 取り扱いの誤りによって、危険や損害が発生する可能性があります。発生する危険や、損害の程度によってマークの横に「警告」、「注意」と表示します。  <b>警告:</b> 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡、または重傷を負う可能性が想定される場合。 <b>注意:</b> 取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険が想定される場合、及び物的損害のみの発生が、想定される場合。	

 このマークは機械を使用する際の保守上の注意を示します。

 このマークは機械を使用する際の補足や参考を示します。

# ナカバヤシ・シュレツダを安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

## ⚠ 警告

### ●子供使用禁止

・子供(特に幼児)をシュレツダに近づけてはいけません。内部にはカッターがあり、思わぬ事故のおそれがあります。本シュレツダを操作できるのは、大人だけです。



### ●手、衣類、髪の毛の巻き込み注意

・投入口および排出口には、絶対に指を入れてはいけません。手を切るおそれがあります。



・服、ネクタイ、ネックレス、頭髮等を巻き込まれると、けがをするおそれがあります。



### ●可燃スプレー厳禁

・可燃性ガス、可燃性溶剤等を含むスプレーを使用してはいけません。引火、爆発のおそれがあります。



### ●電池投入禁止

・小形二次電池、ボタン電池等を投入口から入れてはいけません。発熱、発火、破裂のおそれがあります。



## ⚠ 警告

### ●のぞき込み禁止

・まれに投入口より細断片が飛び出すことがあります。細断中は投入口をのぞき込んだり、手を近づけたりしてはいけません。けがをするおそれがあります。



### ●分解、改造、修理の禁止

・この機械を、分解してはいけません。けがの原因となるおそれがあります。



・この機械を、改造してはいけません。火災や感電、けがのおそれがあります。また、お客様による修理は、危険な場合がありますから絶対にしてはいけません。

・この機械のカバー、キャビネットを外してはいけません。内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。



### ●紙以外の細断禁止

・CD/DVD/FD(プラスチック、ガラス、金属片等を含む)を入れてはいけません。細断片でけがをするおそれがあります。また、故障の原因になります。



# ナカバヤシ・シュレツダを安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

## ⚠ 警告

### ● 万一、異常が発生したら

- 万一、発熱していたり、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常が発生した場合は、火災や感電のおそれがありますので、すぐに電源スイッチを切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。その後、販売店あるいは保守・サービス会社に修理を依頼してください。
- 万一、異物(金属片、水、液体)が機械の内部に入った場合はすぐに電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災や感電のおそれがあります。販売店あるいは保守・サービス会社に修理を依頼してください。
- この機械を落としたり、カバーを破損した場合はすぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災や感電のおそれがあります。販売店あるいは保守・サービス会社に修理を依頼してください。



## ⚠ 警告

### ● 指定電源以外は使用禁止

- 表示された電源電圧以外の電圧で使用してはいけません。また俗に言う“タコ足配線”をしてはいけません。火災、感電のおそれがあります。



### ● 電源プラグ、コードの取り扱い

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししてはいけません。感電の原因になることがあります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしてはいけません。また重たいものを載せたり、引っ張ったり無理に曲げたりすると、電源コードをいため、火災や感電のおそれがあります。



### ● アース線の接続

- アースに接続してください。アースに接続されないで、漏電した場合は火災や感電のおそれがあります。なお、アースに接続できない場合は、販売店あるいは保守・サービス会社にご相談ください。



## ナカバヤシ・シュレツダを安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

### ⚠ 注意

●ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置いてはいけません。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



●この機械の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落としたりしてはいけません。火災や感電の原因になることがあります。



●電源コードおよび電源プラグは、奥まで確実に挿入してください。挿入が不完全だと火災や故障の原因になることがあります。



●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張ってはいけません。コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。必ず電源プラグを持って抜いてください。



●電源コードに触ると、通電したり、しなかったりする場合は、すぐに電源スイッチを切り電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災や感電のおそれがあります。販売店あるいは保守・サービス会社に修理を依頼してください。



### ⚠ 注意

●本機を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。



●運転中に異常な音や振動がする場合は、すぐに電源スイッチを切り電源プラグを抜いてください。そのままでは使用できません。販売店あるいは保守・サービス会社に修理を依頼してください。



●湿気やほこりの多い場所に置いてはいけません。火災や感電の原因になることがあります。



●調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所に置いてはいけません。火災や感電の原因になることがあります。



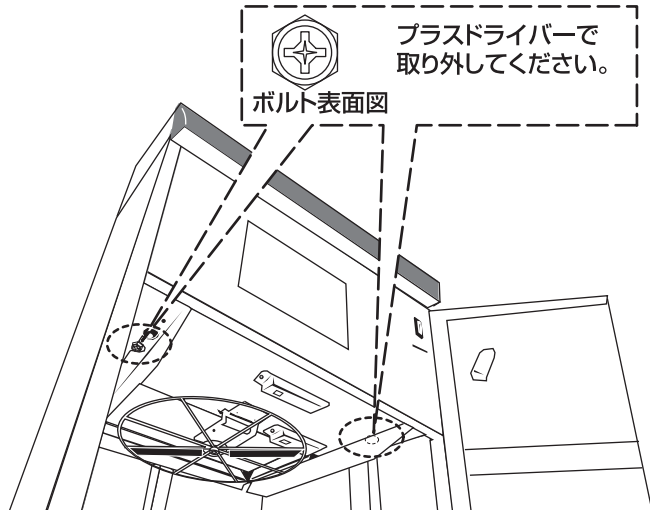
●この機械の天パネルの上へ、飲料水等をこぼしてはいけません。火災や感電の原因になることがあります。





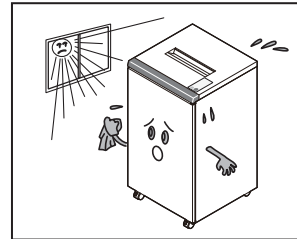
## 2.機械の設置

### 設置時のお願い

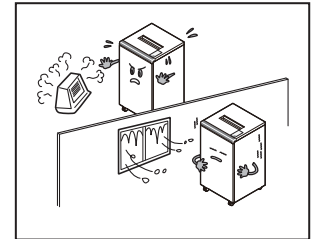


- 運送中の破損防止のため、細断ユニットを赤い固定ボルト2本で、本体に固定してあります。設置時には必ずこの2本の固定ボルトを外してください。
- 再度運送する際には、必ず2本の固定ボルトで、細断ユニットを本体に固定してください。
- 固定ボルトは大切に保管してください。

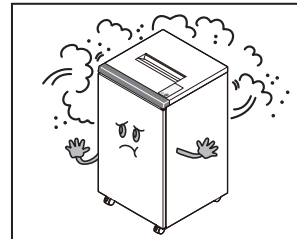
次の様な場所への設置は避けてください。



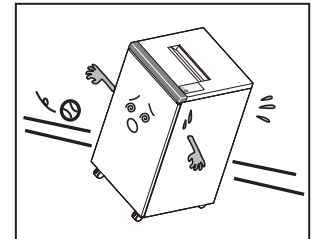
・直射日光のあたる所



・極端に温度や湿度が高いまたは低い所



・ほこりや振動の多い所



・水平でなかったり、不安定な所

☆設置時の注意事項:アース線は必ず接地してください。

# 3.各部の名称と働き

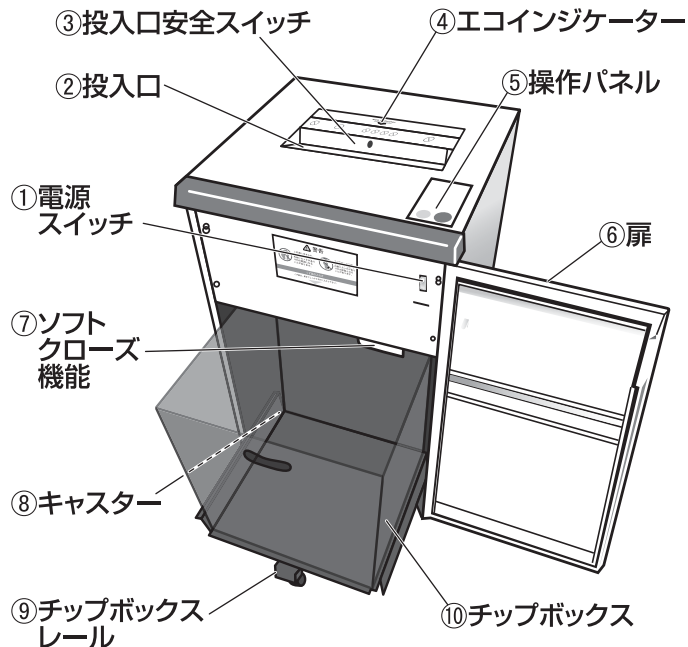


図1 外観図

**!!** ●本機は、紙細断用シュレツダです。  
紙以外の物は、細断しないでください。

## ⚠ 注意

●危険が生じた場合は、投入口安全スイッチ  
③、又はストップ/逆転スイッチ⑱を押して  
ください。シュレツダが停止します。



### ①電源スイッチ

…このスイッチの上側を押すと電源が入ります。逆に下側を押すと電源が切れます。

☆過負荷が連続すると、安全のため自動的に電源スイッチが切れる場合があります。

### ②投入口

…細断する紙をここから投入します。

### ③投入口安全スイッチ

…非常停止させたいときは、このスイッチを押します。

### ④エコインジケーター

…細断量を色の変化で表示します。

### ⑤操作パネル

…シュレツダを操作するスイッチ類があります。

P7 図3 参照

### ⑥扉

…チップボックス⑩を出し入れするときに開けます。

### ⑦ソフトクローズ機能

…扉が閉まる間隙でゆっくり動きます。

## ⑧ キャスター

…シュレツダの底面に4個取り付けられており、前部の2個はロック付です。シュレツダを移動するときには、キャスターのレバーを上げてロックを解除してください。シュレツダを使用する場合は、レバーを下げてキャスターをロックしてください。

図2 参照



●キャスターの破損を防ぐために、凹凸や段差のある場所での移動はさけてください。

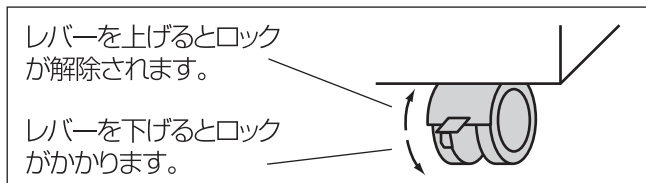


図2 キャスター拡大図

## ⑨ チップボックススレール

…チップボックス⑩をトレイに乗せて、出し入れをします。

## ⑩ チップボックス

…シュレツダ内部に入れて、細断屑を受け止めます。



●細断屑を処理するときは、細断屑がこぼれないように、チップボックス⑩を軽く前後左右にゆすってから、ゆっくりと引き出してください。

## ⑪ クズ満杯ランプ

## ⑫ 放熱中ランプ

## ⑬ とびらランプ

## ⑭ 停止中ランプ

## ⑮ 電源ランプ

## ⑯ 細断可ランプ

## ⑰ 電源/再スタートスイッチ

## ⑱ ストップ/逆転スイッチ

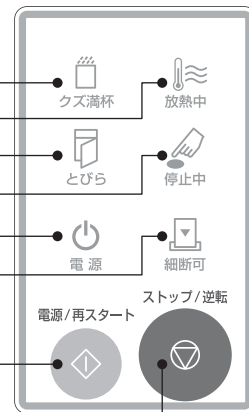


図3 操作パネル拡大図

## ⑪ クズ満杯ランプ

…チップボックス⑩が細断屑で満杯になった時、約10秒間点滅し、自動で屑をならします。その後点灯に変わったら細断屑を処理して、電源/再スタートスイッチ⑰を押してください。

## ⑫ 放熱中ランプ

…過負荷などでモーターが過熱した場合に、シュレツダが停止して点灯します。ランプが消えるまでしばらくお待ちください。

## ⑬ とびらランプ

…扉⑥を開くと点灯します。閉めると消灯します。その後電源/再スタートスイッチ⑰を押すと、細断可能な状態になります。

#### ⑭停止中ランプ

…停止時に、投入口②に紙が残っていてオートスタートが効かないときや、オートリバース後に点滅します。

P13『紙詰まりの処理方法』参照

#### ⑮電源ランプ

…電源スイッチ①を入れ、電源/再スタートスイッチ⑰を押すと点灯します。

☆電源が入っている状態では常に点灯しています。

#### ⑯細断可ランプ

…細断可能な状態のとき点灯します。

#### ⑰電源/再スタートスイッチ

…電源スイッチ①を入れた後このスイッチを押すと、細断可能な状態になります。

☆電源を切っている状態が長かった場合は、2秒程度長押ししてください。

…省電力機能が働いた場合、このスイッチを押すと省電力モードから復帰します。

…また、停止中ランプ⑭が点滅しているとき、このスイッチを押すと細断を再開します。

#### ⑱ストップ/逆転スイッチ

…細断中にこのスイッチを押すと、カッターが停止します。

…このスイッチを押し続けている間だけ、カッターが逆転します。 P10『カッターの逆転について』参照

●投入口から次のような物を投入してはいけません。故障の原因になります。



・濡れたり湿ったりしている紙



・ビニール袋やクリアファイルなどの樹脂製品



・衣類などの布



・OHPフィルムやカーボン紙



・粘着シールや粘着シールを貼っている紙



・クリップやホッチキス、安全ピンなどの金属



・折り曲げて定格細断枚数以上になった紙や段ボール



・水などの液体

# 4.操作方法

## 操作の前に

1. キャスター⑧のレバーを下げて、ロックしてください。  
P7 図2 参照
  2. チップボックス⑩の内側にチップ袋を密着させてセットしてください。
- !!** ●チップ袋とチップボックス⑩の間の空気は十分に除いてください。チップ袋が浮いていると、満杯センサーの誤動作の原因となることがあります。  
図4 参照
3. 電源コードの電源プラグを、電源コンセントに差し込んでください。アース線をアース端子に接続してください。  
図5 参照

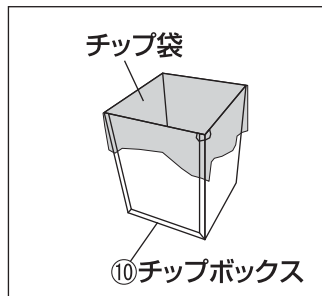


図4 チップボックスの準備

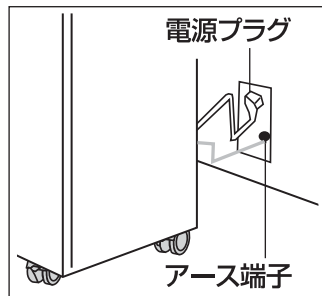


図5 電源コード、アース線の接続

## 操作方法

1. 扉⑥を開けて電源スイッチ①の上側を押してください。
  2. 扉⑥を閉めてください。
  3. 電源/再起動スイッチ⑱を押して、電源ランプ⑮、細断可ランプ⑲の点灯を確認してください。 図6 参照
- ☆最初に電源/再起動スイッチ⑱を押したときに、投入口②に細断物等が置かれていると、停止中ランプ⑭が点滅します。細断物を取り除き、再度、電源/再起動スイッチ⑱を押してください。

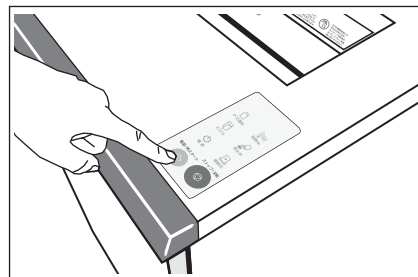


図6

4. 細断する紙を投入口②の中央の▼マークに合わせて、まっすぐに投入してください。自動的にカッターが回り、細断が始まります。紙が引き込まれ始めたら、すぐに手を離してください。  
P10 図7 参照

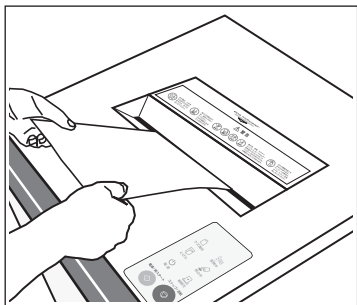


図7

5. 投入した紙が見えなくなってから、約10秒後にカッターが自動的に停止します。連続細断する場合は、10秒以内に紙を投入してください。
6. 細断を途中で止めるときは、ストップ/逆転スイッチ⑩を押してください。カッターが停止して、細断可ランプ⑬が消灯し、ブザー音とともに停止中ランプ⑭が点滅します。 **図8 参照**
7. 使用後は、電源スイッチ①の下側を押して、電源を切ってください。

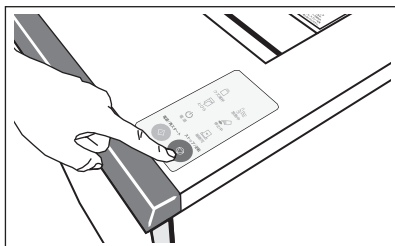


図8

## 投入口安全スイッチについて

- 危険が生じた場合など、非常停止したい場合には、投入口安全スイッチ③を押してください。このスイッチを押すと、カッターが停止します。 **図9 参照**

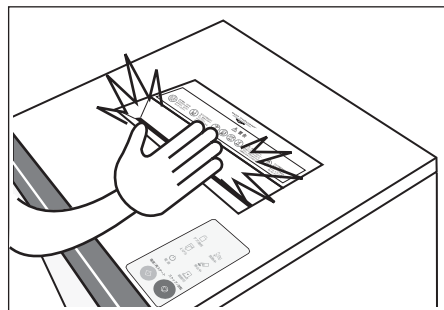


図9

- ☆細断中に投入口安全スイッチ③を押した場合、細断可ランプ⑬が消灯し、ブザー音とともに停止中ランプ⑭が点滅します。再度細断したい場合は、紙を取り除いてから電源/再スタートスイッチ⑮を押して、細断可ランプ⑬の点灯を確認して、紙を投入してください。

### ⚠ 注意

- 定期的に投入口安全スイッチ③を押して機械が停止するか確認してください。停止しない場合は、販売店、あるいは保守・サービス会社に修理を依頼してください。



## カッターの逆転について

- ストップ/逆転スイッチ⑱を押している間だけ、カッターが逆転します。  
カッターの逆転は、以下の3つの状態のときに可能です。
  - a. 細断可ランプ⑳が点灯しているとき
  - b. 停止中ランプ㉑が点滅しているとき
  - c. 投入口自動開閉機構が開いて、細断可ランプ⑳が点滅しているとき

## エコインジケータについて

- カッターが回り始めると、エコインジケータ④の色で細断量を表示します。 **図10、表1 参照**

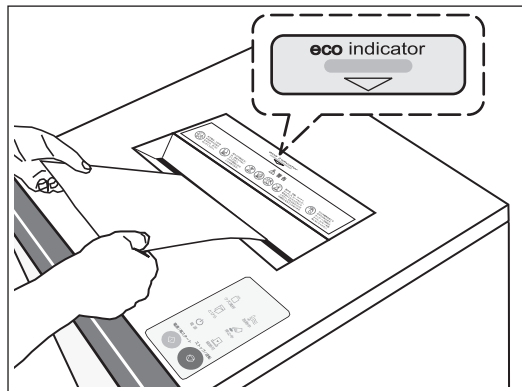


図10

色状態	投入状態
黄緑	カッターの回り始め、及び細断枚数が少ないとき。 細断枚数を増やした方が細断効率が上がります。
緑	適量の枚数です。 もっとも効率的に細断しています。
黄	細断枚数が多めです。
赤	細断枚数が多く、オートリバースになる恐れがあります。 細断枚数を減らしてください。
赤点滅	オートリバース中、または投入口自動開閉機構が動作中です。

表1

## 操作上の注意



- 連続して使用される場合には、定格細断枚数の  
NH-506P : 約10枚(50/60Hz)  
NH-506PI : 約3枚(50/60Hz)  
以下でご使用いただくと、刃物に負担がかからず円滑に細断ができます。  
細断枚数は、紙質、湿度、電圧等によって変わります。
- 放熱中ランプ⑫が点灯してシュレツダが停止した場合は、過負荷などによりモーターが過熱状態になっています。モーターの温度が下がり、放熱中ランプ⑫が消灯するまで放置してください。

## 省電力モードについて

### ●省電力機能

- …細断可ランプ⑩が点灯状態で、何も操作せずに一定時間(5分)経過すると、自動的にすべてのランプが消灯します。
- …電源/再スタートスイッチ⑰を押すと、電源ランプ⑮、細断可ランプ⑩が点灯して、細断可能な状態に復帰します。

## 自動運転停止機能について

- 細断状態が30分経過すると、自動的に運転を停止します。このとき、細断可ランプ⑩が消灯し、ブザー音とともにとびらランプ⑬と停止中ランプ⑭が点滅します。
  - …投入口②に紙が残っていないか確認してください。残っている場合は、紙を取り除いてください。
  - …電源スイッチ①を入れ直し、電源/再スタートスイッチ⑰を押すと、電源ランプ⑮、細断可ランプ⑩が点灯して、細断可能な状態に復帰します。
  - …再度、紙を投入してください。細断を開始します。



- 使用しない場合は、安全のため電源スイッチ①の下側を押して電源を切ってください。



# 5.紙詰まり・細断屑の処理方法

## 紙詰まりの処理方法

●投入した紙が多すぎると、エコインジケータ―④が赤く点滅し、カッターが一定時間逆転して停止します(オートリバース)。停止するとエコインジケータ―④は消灯し、停止中ランプ⑭が点滅します。以下の手順に従って、紙詰まりを処理してください。

- 1.投入口②から紙を取り出してください。
- 2.紙が詰まって取り出せないときは、ストップ/逆転スイッチ⑱を押し続けてカッターを逆転させ、戻ってきた紙を取り出してください。
- 3.電源/再スタートスイッチ⑰を押してください。
- 4.紙の量を減らして、再投入してください。

☆逆転時や詰まった紙を取り出す際に、投入口自動開閉機構が動作する場合があります。このとき、細断可ランプ⑯とエコインジケータ―④が点滅します。投入口②の紙を取り出すと、細断可ランプ⑯が点灯し、細断可能な状態になります。



●オートリバース時に、紙詰まりの処理をしないで一定時間が経過すると、ブザー音とともに表示が切り替わり、操作パネル上での操作ができなくなります。電源スイッチ①を入れ直してから処理をしてください。



## 注意

●細断途中または細断直後に扉⑥を開けた場合、シュレツダのカッター及びならし機構は、惰性によりすぐには停止できません。電気回路の故障によりカッターやならし機構が回転する場合がありますので、内部には絶対に手を入れてはいけません。



## 細断屑の処理方法

- チップボックス⑩が細断屑で満杯になると、クズ満杯ランプ⑪が点滅し、自動で屑をならします。屑ならしは約10秒で終わりますのでお待ちください。屑ならしが終わり、クズ満杯ランプ⑪が点灯したら、以下の手順に従って、細断屑を処理してください。

1.扉⑥を開けてチップボックス⑩を引き出し、細断屑を捨ててください。 **図11 参照**



- 細断屑を処理するときは、細断屑がこぼれないように、チップボックス⑩を軽く前後左右にゆすってから、ゆっくりと引き出してください。

2.チップボックス⑩にチップ袋をセットしてシュレツダに入れてください。

### ⚠ 注意

- クズ満杯ランプ⑪が点灯した場合は、細断屑を必ず処理してください。無理に細断屑を詰め込みますと、ならし機構の故障や、チップボックス⑩を取り出す際に、細断紙片が飛散する原因になることがあります。

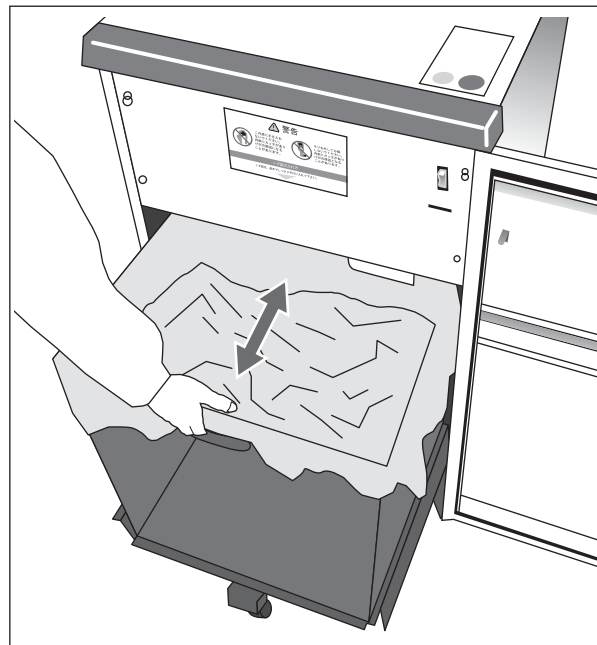


図11 細断屑の処理

## クズ満杯ランプと停止中ランプが点滅している場合

- サークルプレスに負荷が生じた場合、クズ満杯ランプ⑪と停止中ランプ⑭が早く点滅します。以下の手順に従って、細断屑を処理してください。

### ⚠ 警告

- 電源を切らずに作業を行うと、シュレツダが作動した場合、けがをするおそれがあります。



- 1.扉⑥を開けて電源スイッチ①の下側を押して電源を切ってください。
- 2.チップボックス⑩上部の細断屑を、手で押し下げてください。 **図12 参照**
- 3.チップボックス⑩を引き出し、細断屑を捨ててください。 **P14『細断屑の処理方法』参照**
- 4.電源スイッチ①の上側を押して電源を入れて、とびら⑥を閉めてください。

### ⚠ 警告

- チップボックス⑩の細断屑を押し下げる場合には、カッター内部に絶対に手を入れてはいけません。また、手を保護するために手袋を使用してください。

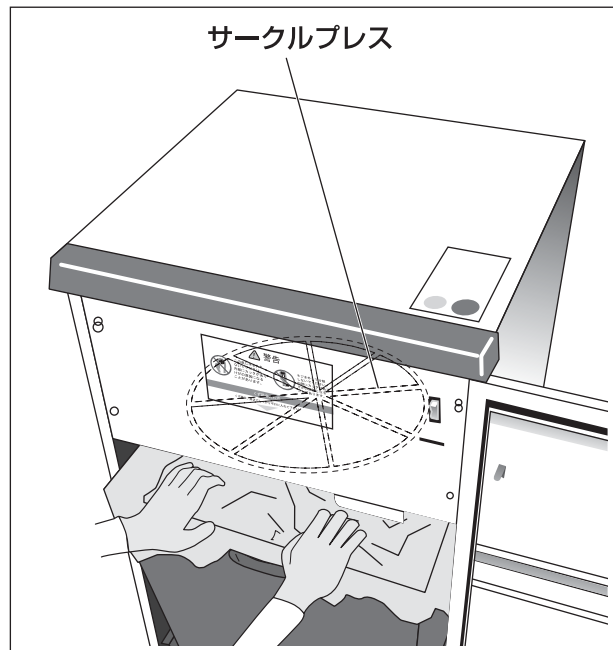


図12 細断屑の押し下げ

# 6.簡単なトラブル処置(故障かな?と思ったら)

症状	ここをチェックしてください
<b>1.投入口②に紙を入れても正常に作動しない</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・電源/再スタートスイッチ⑰を押してもカッターが作動しない</li><li>・電源ランプ⑮が点灯しない</li><li>・操作パネルのランプが赤く点灯している</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 元電源が切れていませんか</li><li>● 電源プラグがコンセントから抜けていませんか</li><li>● 電源スイッチ①が切れていませんか</li><li>● オートカットが作動していませんか</li><li>● 満杯検知が作動していませんか</li><li>● 扉⑥が開いていませんか</li><li>● 停止中ランプ⑭が点滅していませんか</li><li>● 自動運転停止機能が作動していませんか</li><li>● 投入口自動開閉機構が作動していませんか</li><li>● 省電力モードになっていませんか</li><li>● 投入口安全スイッチ③が動作していませんか</li></ul>
<b>2.カッターが止まらない</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・投入口②に紙が入ってないのに機械が動いている</li><li>・エコインジケータ④が点灯している</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 投入口②に紙が引っかかっていますか ストップ/逆転スイッチ⑱を押してカッターを停止させ、電源プラグを抜いてから引っかかっている紙を取り除いてください</li></ul>
<b>3.紙を投入するとカッターが逆転する</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・エコインジケータ④が赤く点滅している</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 投入している紙の量が多すぎませんか 紙の投入量は仕様の範囲内にしてください</li></ul>
<b>4.投入した紙がスムーズに細断されない</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>● カーボン紙や湿った紙を投入していませんか カーボン紙や湿った紙は投入しないでください</li></ul>

 ● 処置をしても状態が改善されない場合は、販売店あるいは保守・サービス会社に修理を依頼してください。

# 7.機械のお手入れ

## 満杯センサー、回転センサーの掃除

- 紙粉や細かい細断屑がセンサーに付着すると、センサーの感度が落ち、細断屑がチップボックス⑬からあふれたり、不具合の原因となる場合があります。

定期的に掃除を行ってください。

### 掃除方法

- 1.電源スイッチ①の下側を押して電源を切り、電源コードの電源プラグを抜いてください。
- 2.センサーに付着した紙粉や細かい細断屑を柔らかい布等で取り除いてください。 P18 図13 参照



- センサーを揮発性の溶剤（シンナー、ベンジン等）では、拭かないでください。故障するおそれがあります。



- センサーを固い物（金属製工具、ドライバー等）でこすったり叩いたりしないでください。傷が付いたり、誤作動を起こすおそれがあります。

### 警告

- 電源を切らずに作業を行うと、シュレッダが作動した場合、けがをするおそれがあります。



## シュレッダ本体のお手入れ

- シュレッダ本体に付いた汚れは、柔らかい布などで拭いてください。汚れのひどいときは、水で薄めた中性洗剤をふくませ、軽く絞った布で拭いてください。



- シュレッダ本体を揮発性の溶剤（シンナー、ベンジン等）では、拭かないでください。変色や変形するおそれがあります。

### 警告

- 機械内部、及びカッター部に絶対に手を入れてはいけません。手を切る、または感電するおそれがあります。



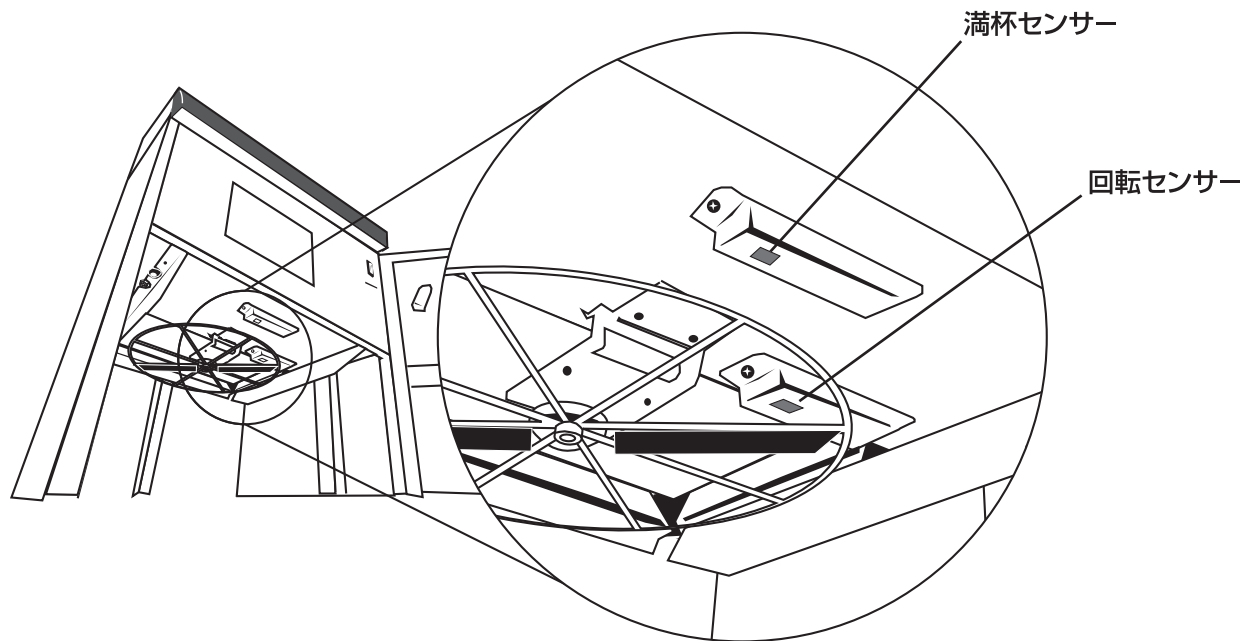


図13 満杯センサー、回転センサーの掃除

# 8.主な仕様

形 式	NH-506P	NH-506PI
細 断 寸 法	約1×9.6mm	約1×5mm
投 入 幅	310mm	
定 格 電 圧	100V、50/60Hz	
定 格 消 費 電 力	720W(50/60Hz)	630W(50/60Hz)
定 格 細 断 枚 数 <sup>*1</sup>	10枚(50/60Hz)	3枚(50/60Hz)
最 大 細 断 枚 数 <sup>*1</sup>	20枚(50/60Hz)	10枚(50/60Hz)
外 形 寸 法	500(W)×500(D)×850(H)mm	
質 量	約93kg	
チップボックス容量	76 ℓ	
付 属 品	チップ袋	

\*1 -A4上質紙64g/m<sup>2</sup>タテ方向

注:細断枚数は紙質、湿度、電圧、投入方法により変化します。  
改良のため、予告なく仕様、外観を変更することがあります。

## お客様メモ

後日のために記入しておいてください。消耗品の注文あるいは、サービスを依頼されるとき、お役にたちます。

販売店名 \_\_\_\_\_  
電話(        -        -        )

サービス実施店名 \_\_\_\_\_  
電話(        -        -        )

ご購入年月日

# ナカバヤシ株式会社

東京本社 〒174-8602 東京都板橋区東坂下2-5-1 TEL 03-3558-1228  
大阪支社 〒599-8116 大阪府堺市東区野尻町2-21-3 TEL 072-286-8090  
名古屋支店 〒456-0053 名古屋市熱田区一番2-2-6 TEL 052-661-6151  
福岡支店 〒812-0051 福岡市東区箱崎ふ頭5-7-11 TEL 092-641-3661  
札幌営業所 TEL 011-531-1006 横浜営業所 TEL 045-279-7884  
仙台営業所 TEL 022-284-3045 広島営業所 TEL 082-536-0250  
高松出張所 TEL 087-831-5825



ナカバヤシホームページは下記のアドレスでご覧になれます。

<https://www.nakabayashi.co.jp/eco>